

## 総合的な学習指導案

指導者 T 1 中島 一博  
T 2 宇都宮久美  
学習支援 京コロジ-センター

- 1 日 時 平成 2 2 年 1 1 月 2 6 日 ( 金 ) 第 5 校時 ( 13:45 ~ 14:30 )
- 2 学年・組 第 5 学年 1 組 2 3 名
- 3 単 元 名 地球に優しい食生活をしよう
- 4 単元目標 環境のことを考えて,買い物・調理・食事・片付けをすることを通して,今の暮らしを見直し,地球環境に優しい生活をしようとする。
- 5 評価規準 [関心・意欲・態度]  
地球に優しい食生活にはどんなものがあるか,進んで調べようとする意欲をもつことができる。  
[学習計画力]  
環境と自分たちの食生活との関わりに気づき,自分なりの課題を設定することができる。  
[調査力]  
自分たちにできる調査や情報収集を計画的に行い,食生活の問題について調べることができる。  
[表現力]  
調べてわかったことや,自分の思い・考えなどを工夫して伝えることができる。  
[実践力]  
地球温暖化防止のために,どのようなことに気をつけて食生活をすればよいか考え,実践する意欲をもつことができる。
- 6 食育の視点 環境や資源に配慮した食生活をしようとする。( 社会性 )
- 7 単元設定の理由
  - ・ 児童について  
社会科「これからの食料生産とわたしたち」で,日本の食料生産の問題点を調べ,自分たちの食生活の危うさに気づくことができた。家庭科「野菜ソ

ムリエになるう」では、旬や地産地消や輸入など様々な視点から野菜選びについて考えることができた。

また、エコライフチャレンジで自分たちの生活が地球温暖化に密接に関わっていることを理解することができた。しかし、自分たちの生活と地球環境問題を結び付けることまではできなかった。そこで、このままの食生活を続けて地球環境は大丈夫なのだろうかということを中心課題として、自分たちの食生活と地球環境問題を結びつけて考えられるように「地球に優しい食生活をしよう」をスタートすることにした。

児童はこのままの生活を続けると、地球環境は危ないということはわかっている。「では、地球を守るために自分に何ができるのか?」と尋ねられると、明確な答えを出すことはできない。そこで、食生活の面から問題点を探り、その問題点に向かって一人一人が具体的に考えることによって、環境問題に対して理解を深め、学んだことを家庭や地域に広げていくきっかけになればと考えている。

そして、自分の行動も地球環境を守っていくための大切な力なのだということに気づき、今の暮らしを見直し、地球環境に優しい生活をしようとする態度を養いたいと考える。

#### ・ 単元について

今、毎日のようにテレビや新聞でエコという言葉を目にする。これは、地球全体が非常に危険な状態にあるからだと思う。ハイブリッドカーの開発やソーラー発電、冷房の設定温度を高くするなど削減努力はされているが、実際に二酸化炭素は削減されず、地球温暖化はどんどん進んでいる。このような現状で、子どもたちの暮らしや学校教育の中でエコは避けて通れない課題である。しかし、児童は学習したときにはわかっているが、実践力が身に付いているとはいえない。そこで、自分たちの手で自分たちの生活をどうしていくかを考え、計画を立て、行動することが大切であると考えている。

そこでまず、「こどもエコライフチャレンジ」の活動を通して、自分たちの生活と地球温暖化の関係について気づくようにした。そして、地球温暖化と食生活の問題について、「スーパー・コンビニ・ファストフード店のエコな取り組み」、「使用済みてんぷら油の回収」、「外国のエコな生活」、「給食の残菜

の行方」,「昔の暮らしにエコを学ぶ」という観点からグループごとに調べた。各グループで調べたことを発表し合って「地球に優しい食生活」とはどのようなことなのか,考えを出し合って学校全体に伝え,さらに家庭科でエコクッキングに挑戦し地球に優しい食生活を実践できるようにしたいと思う。

この単元を通して,地球環境問題の背景を理解し,問題解決するために進んでより良い生活をしていこうとする気持ちを深めていきたいと考える。

## 8 単元計画 「地球に優しい食生活をしよう」 全 25 時間 (本時 25 / 25)

	学習の流れと活動	指導の手立てと留意点	評価 (評価方法)
	地球環境について知り,エコライフを考える。	・生活と地球温暖化の関係について気づくようにする。	[関心・意欲・態度] ・自分たちの生活と環境との関係について,関心をもとうとしている。 (観察・ワークシート)
}	地球温暖化に関わった食生活の問題について調べる。	・調べたい課題別にグループを作り,インタビューやインターネットで調べるようにする。	[調査力] ・目的に合った資料や方法で課題について調べることができる。 (観察)
}	自分たちの食生活の問題点を再考し,調べたことをまとめ,発表する。	・インタビューや資料をもとに自分たちの食生活の問題点を見つけ,自分たちの考えをまとめ,わかりやすく伝えられるようにする。	[実践力] ・地球環境に優しい食生活について考え,地球温暖化防止のためにどのようなことに気をつけて食生活をすればよいか考え実践することができる。 (発言・ワークシート)
}\n・\n(本時)	エコクッキングについて調べ,エコ弁当作りを実践する計画を立て,自分の暮らしの中で実践する。	・エコ弁当作りを通して地球に優しい食生活について考え,実践することができるようにする。	[実践力] ・エコ弁当作りを通して環境に優し,食生活を考え,実践することができる。 (観察・ワークシート)

9 本時の目標

エコ弁当作りを通して環境に優しい食生活を考えることができる。

10 本時の展開

学習活動	指導の手立てと留意点	評価 (評価方法)
1 前時の発表を想起する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表された具材は掲示しておく。 T 1</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">エコ弁当を作ろう</div>		
2 一食の食事として、自分たちの考えたエコ弁当を見直す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養バランス、色合い、量のバランスを考えエコ弁当を見直すようにする。</li> <li>決まった具材のサンプルをお弁当箱に詰めて、具体的にエコ弁当がイメージできるようにする。 T 2</li> </ul>	
3 エコクッキングについて、クラス全体で話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>油をたくさん使わない調理方法です。</li> <li>お湯でゆでるより電子レンジを使うほうがいいと思う。</li> <li>冷蔵庫に入れなくてもいい食材を使う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコの観点から感じたことや、より工夫できることを考えるようにする。 T 1</li> <li>提案されたお弁当の具材や工夫についての講評やエコ弁当作りのアドバイスをする。 学習支援</li> </ul>	
4 学習のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>今までの学習を振り返り自分の食生活に活かしていけるようにする。</li> </ul>	[実践力] <ul style="list-style-type: none"> <li>エコ弁当作りを通して環境に優しい食生活を考えることができる。</li> </ul> (発表・ワークシート)

## 11 評価規準

評価規準	エコ弁当作りを通して環境に優しい食生活を考えることができる。
十分満足できる状況(A)と判断する児童の具体的な姿	エコ弁当作りを通して環境に優しい食生活を考えることができ、実生活に生かそうとしている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご飯作りの手伝いをして食材を無駄なく使いきるようにする。</li> <li>・水筒を利用してペットボトルを使わないようにする。</li> </ul>
おおむね満足できる状況(B)と判断する児童の具体的な姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコ弁当作りを通して環境に優しい食生活を考えることができる。</li> <li>・好き嫌いをせずに残さず食べるようにする。</li> <li>・買い物は車を使わずに自転車で行こうと思う。</li> </ul>
おおむね満足できる状況に達していないと判断できる児童への手立て	個別に関わり、板書などを参考にして自分の考えがもてるようにする。

## 12 関連教科 5年 社会「わたしたちの生活と環境」

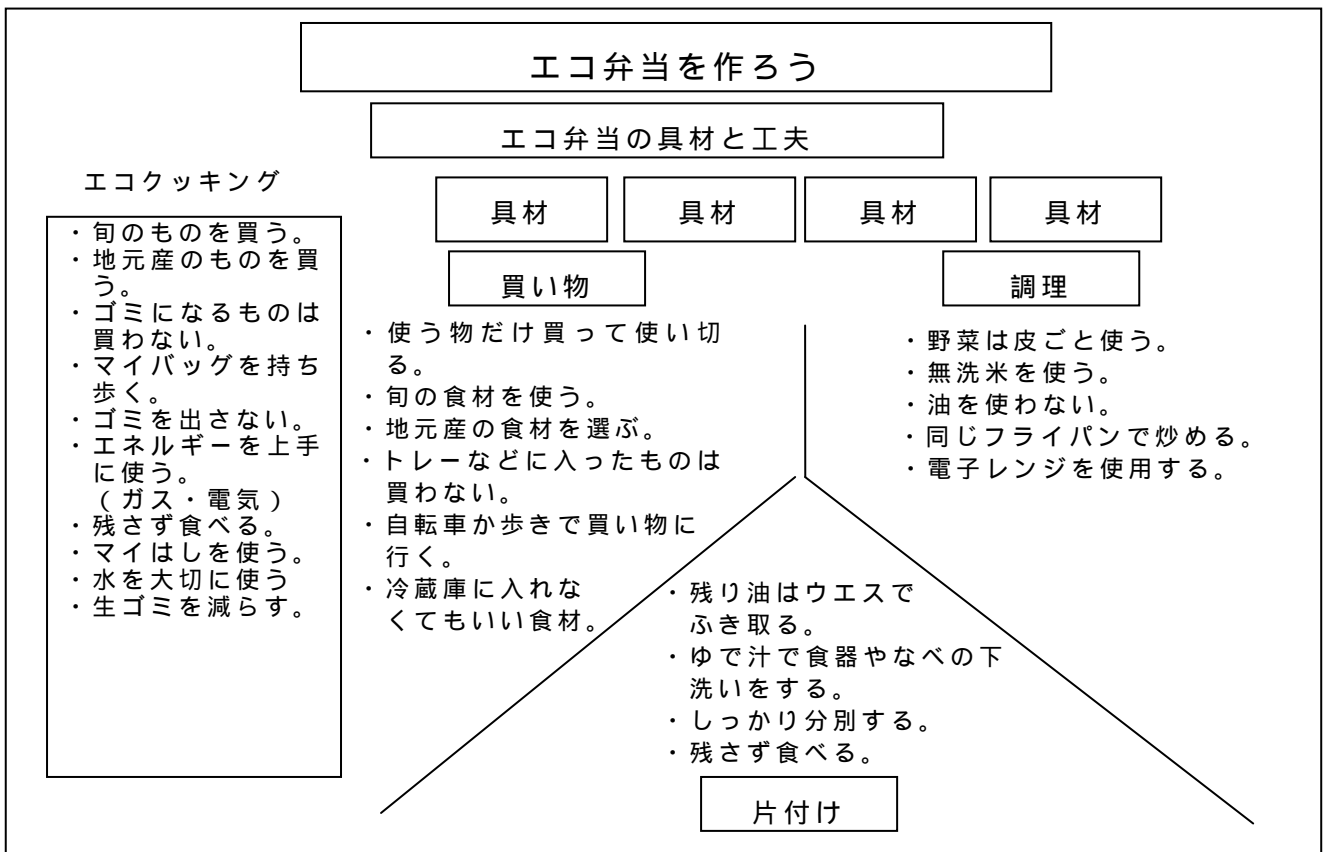
家庭「エコライフをめざそう」

自分らしく選んで買って楽しく食べよう」

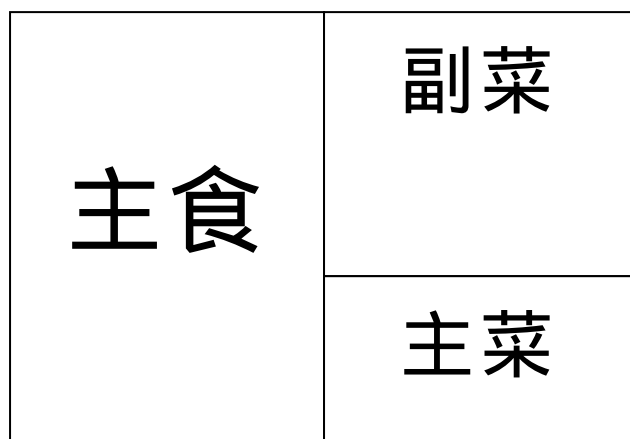
国語「人ともものとのつきあい方」

道徳「うしなわれゆく緑」

## 13 板書計画



## エコ弁当



### お弁当の条件

- ・腐りにくいもの。
- ・汁が出ないもの。
- ・形が崩れないもの。
- ・冷めてもおいしいもの。
- ・栄養バランス
- ・色合い
- ・分量のバランス

『 地球に優しい食生活をしよう 』

たけのこやま学習「エコライフチャレンジ」 9月  
・地球温暖化について理解し,環境に配慮した生活(エコライフ)を実践する。

国語「人ともものとのつき合い方」 10月  
・自分と「もの」との関わりについて考え,今の自分の生活を見直す。

たけのこやま学習「地球に優しい食生活をしよう」 11~12月  
・地球温暖化を防ぐためにどのようなことに気をつけて食生活をすればよいか考える。  
・エコクッキングについて調べ,実践する計画を立てる。  
・自分の暮らしの中でどのように実践していくか考える。

家庭「エコライフをめざそう  
自分らしく選んで買って 楽しく食べよう」 12月  
・エコ弁当作りに挑戦する。

道徳「うしなわれゆく緑」3-(1) 12月  
・自然環境の問題を身近なこととしてとらえ,自然を大切にしていける態度を養う。

社会「わたしたちの生活と環境」 12月  
・環境汚染から人々の健康や生活環境を守ることの大切さを調べ,国土の環境と人々の生活や産業との関わりを具体的に考える。

日常活動

- ・好き嫌いなく給食をしっかりと食べる。
- ・給食当番の仕事をきちんとする。
- ・朝食作りや朝食作りの手伝いをする。

栽培活動

- ・ダイコンミズナ,ネギ,ラッキョウを大切に育てる。